

ゼロカーボンに取り組もう！

ふだんの生活でできるゼロカーボン①



脱炭素社会の実現のためには社会だけではなく一人ひとりの取り組みも重要です。

「そうは言ってもどういう事をしたらいいかわからない」という方も多いでしょう。

ここでは環境省が推進している「ゼロカーボンアクション30」を今月号と来月号の2回に分けてご紹介いたします。

「ゼロカーボンアクション30」は、再生可能エネルギー、住宅、移動、食品ロス、ファッションなど8つのカテゴリーに分けて脱炭素につながる行動を示しています。

脱炭素を「大きく難しい問題」と考えずに、日々の生活の中で、皆さんもできることから始めてみませんか？

エネルギーを節約・転換しよう！	具体的な取り組み・暮らしへのメリット・効果など
1. 再エネ電気への切り替え 2. クールビス・ウォームビス 3. 節電 4. 節水 5. 省エネ家電の導入 6. 宅配サービスを1回で受け取ろう 7. 消費エネルギーの見える化	1. 再生可能エネルギー（太陽光発電や風力発電など）を積極的に活用しましょう。 2. 過度に冷暖房に頼らず気温に合わせた服装をすることで省エネにつながります。 3. こまめなスイッチオフの他、消費電力の少ないLEDに切り替えることも節電につながります。 4. 水の出しっぱなしには注意し、無駄な水を減らしましょう。 5. 家電買い替え・購入の際は省エネ家電の購入を検討しましょう。 6. 置き配等を活用することで、配送車のCO ₂ 削減に貢献できます。 7. スマートメーター導入によって、電力等の使用状況・料金を確認して、節約を実感することができます。 

太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう！	具体的な取り組み・暮らしへのメリット・効果など
8. 太陽光パネルの設置 9. ZEH（ゼッチ） 10. 省エネリフォームや窓や壁等の断熱リフォーム 11. 蓄電池（EV・車載の蓄電池）・蓄エネ給湯器の導入・設置 12. 暮らしに木を取り入れる 13. 分譲も賃貸も省エネ物件を選択 14. 働き方の工夫	8. 村では住宅用太陽光発電システム導入助成金があります。詳しくは役場までお問合せください。 9. ZEH（ゼッチ）とは「住宅の高断熱化等による省エネルギーで消費を減らし、太陽光パネルでエネルギーを生産し、年間エネルギー消費量がゼロになる住宅」です。 10. リフォームにより、断熱性能機密性を向上させ、冷暖房費を抑えます。また、廊下や脱衣所など部屋間の室温差をなくすことで、体への負担を減らします。 11. 蓄電池は非常時の電源としても使用できます。 12. 建築や薪ストーブなど、木を使うことで植林や間伐等の林業が活性化します。 13. 住まい探しの際、省エネルギー性能の高さを意識しましょう。 14. テレワークなどを活用して移動にかかるエネルギーを減らしましょう 

CO ₂ の少ない交通手段を選ぼう！	具体的な取り組み・暮らしへのメリット・効果など
15. スマートムーブ 16. ゼロカーボン・ドライブ	15. 近い距離は歩く、自転車を使用するなど、健康的な生活につなげましょう。 自動車は、発進時に多く燃料を使います。「ふんわりアクセル」など、エコドライブをすることで、燃料代を削減できます。 16. 再生可能エネルギー電力と電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、燃料電池自動車（FCV）を活用した、走行時のCO ₂ 排出量がゼロになるドライブです。 

問合先：住民生活課生活環境係 0154-64-2113